



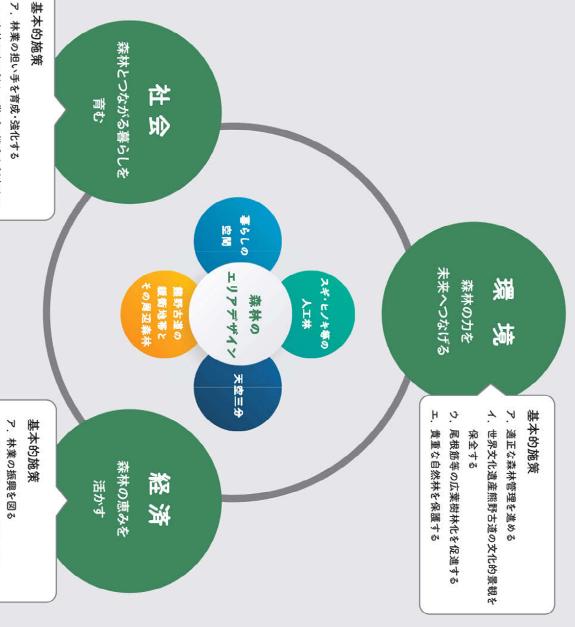
田辺 라

基本理念

恵みへの感謝と、守り・はぐくむ誇りを眴に、森林の力を未来へつなぐ

荜 朱

森林と人との共生が紡ぐ、ていねいな暮らしの息づく山村風景



- ア. 林業の担い手を育成・強化する
- イ. 森林や木に触れる学びの機会を創出する
- ウ. 地域産材の利用を推進する

ウ. 森林空間を活用する

イ. 木材の流通や加工等を支援する

- エ. 山村集落の生活空間(風景)を守る
- 炭焼きの暮らしを継承する
- カ、山村の暮らしを提案する



田辺市森づくり構想の推進

環境

森林の力を未来へつなげる

適正な森林管理 (公益的機能の発揮)

森林経営管理制度の運用 (森林所有者への経営管理意向調査、経営管理〈森林整備〉)

天空三分の推進

よみがえりの森づくり事業 (上部三割の広葉樹への転換を支援)

世界文化遺産 文化的景観の保全 熊野古道の森保全事業(緩衝地帯の公有化・森林整備等) 森林環境教育推進事業

令和4年度

※赤字 令和4年度 新規実施事業



社会

森林とつながる暮らしを育む

林業担い手の育成・強化

森林の育てびと育成・確保事業 木材ステーション運営モデル事業 社会保障制度等充実対策事業

学びの機会創出

森林環境教育推進事業【再】

企業の森

地域産材の 利用促進 新庁舎等公共施設の木造・木質化 本宮小学校移転整備(木造)

小中学校普通教室の床・学校机天板の木質化

集落支援員の配置、里山生活空間保全事業生活空間の保全里地景観保全事業、

景観と安全を守る山村集落森林整備事業

炭焼きの暮らし継承

紀州備長炭後継者育成

山村地域力再生事業(施設整備等)

山村の暮らし提案

移住相談窓口の設置、空き家改修支援、起業支援等

森林の恵みを活かす

経済

林業の振興

森林経営管理制度の運用【再】 (施業地の集約化、経済的付加価値の向上) 間伐等実施事業

恵みのやまづくり事業(植栽)

作業道開設等奨励事業、山の基盤機能回復事業 特産品生産奨励事業、山村地域力再生事業【再】

流通·加工等支援

木材ステーション運営モデル事業【再】

原木市場入札システムの運用(西牟婁共販・龍神共販)

森林空間の活用

森林環境教育推進事業【再】



令和4年度 森林環境譲与税使途予定事業

No	事業名	関連課室	概 要
ı	田辺市森づくり構想策定等委員会の運営	森林局	森づくり構想の施策展開等を推進し、評価検証を行う森づくり構想策定等委員会の 運営
2	会計年任用職員の雇用	森林局	森林経営管理制度事務補助員
3	経営管理意向調査業務	森林局	森林経営管理制度に基づく森林所有者への意向調査及び森林調査の実施
4	田辺市森林経営管理事業	森林局	森林経営管理制度に基づき、本市が直接管理する私有林の整備及び管理
5	森林の育てびと育成・確保事業	森林局	森林経営管理事業を優先的に配分し、林業事業者における作業員の雇用拡大や OJTを通じ、林業従事者の育成や確保を図る
6	木材ステーション運営モデル事業	森林局	森林景観保全や土砂災害防止、林業従事者の所得向上のため、木材ステーション を試験的に運営する事業者に対し補助する
7	里地景観保全事業	森林局	集落内の生活空間保全と良好な山村風景を守るため、自治会等に耕作放棄地等の 除草作業用として、自走式草刈機を貸し出す
8	景観と安全を守る山村集落森林整備事業	森林局	山村地域の生活環境(景観)改善と安全安心な暮らしを実現するため、地元団体や 道路・電線等のインフラ管理者と協力し、集落の人家裏等の森林整備を実施
9	小・中学校教室床等木質化事業	教育総務課	小・中学校教室の床及び机(天板)の木質化
10	本宮小学校建築事業	教育総務課	本宮小学校校舎の木造建築
1.1	公共施設等の木造・木質化事業	中辺路行政局	中辺路行政局の外塀木質化
12	森林環境教育推進事業	学校教育課	森林の多面的機能について学び、生活や環境、森林との関係について理解や関心 を深めるため、小・中学生を対象に森林学習や森林体験等を実施



森林経営管理制度の推進

- ◆森林所有者への意向調査、森林調査の実施。

 管理委託を受けることとなった森林の経営管理権の設定。
- ◆集積計画を作成し、森林の整備及び管理(保育間伐等)の実施。
- □経営管理権集積計画作成状況 □令和4年度 (令和4年3月31日時点) 意向調査 計画数 119 面積 約431ha 森林整備(



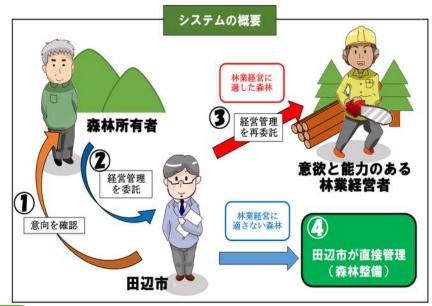
□令和4年度 意向調査 6地区 森林整備(間伐)約200ha





森林の育てびと育成・確保事業

- ◆森林経営管理事業を優先的に配分し、林業事業者における作業員の雇用拡大や、OJTを通じ 林業従事者の育成や確保を図る
- □新規雇用者に対する賃金等の直接支援ではなく、森林経営管理制度に基づき、市が林業事業者に委託している間伐等の森林整備に関して、指名競争入札による「通常枠」とは別に、森林作業員を育てるために必要な事業量を「特別枠」として優先的に配分することで、森林整備の推進と人材育成の両立を図り、森を守る担い手を創出する。



通常枠

単年度契約

指名競争入札

特別枠 「森林の育てびと」 指名型プロポーザル

債務負担による3年間契約

森林組合等林業事業者 (入札参加登録事業者)

- ☆安定した業務量を一定期間確保
- ☆積極的に雇用拡大を図る林業事業者を支援
- ☆森林整備の担い手を確保・育成





木材ステーション運営モデル事業

- ◆林業生産活動によって発生し、山林の景観を損ね、土砂災害等の危険を生じさせ得る 未利用木材を有効活用し、林業従事者の所得向上に繋がる取組を行う者に対して支援 する。
- □補助対象事業(未利用木材の有効活用を図るために必要な以下の取組)
- (1) 未利用木材を山林から効率的に搬出し、木材ステーションに搬入する取組
- (2) 木材ステーションを活用して、未利用木材を効率的に収集・運搬する取組
- (3) 木材ステーションを活用して、未利用木材を加工する取組
- (4) 木材ステーションを活用して、未利用木材を販売する取組
- (5) 前各号を組み合わせて実施する取組
- (6) その他、木材ステーションを活用し、既存で行っていない未利用木材の 利用拡大に繋がる新たな取組
- ※未利用木材とは、間伐や主伐により伐採された木材のうち、未利用のまま 林地に放置されている切捨間伐材や末木、枝条、根元部のほか、曲がりや 虫食い、腐りなどで建築材や家具などに利用ができない木材。
- ※木材ステーションは、未利用木材又は未利用木材と併せて素材を収集する 市内の拠点で、林業事業体等が搬入を行うことができる設備等を備える







里地景観保全事業

山村集落では、高齢化や過疎化により、人口減少が進行。

(行政局管内では、高齢化率が50%を超える「限界集落」が約56%を占めている。)

(令和3年3月末現在)

そのような集落では、長い間、耕作放棄された田畑の除草等の維持管理が十分でない状況が顕在化している。

集落内生活空間の保全と良好な山村風景を守っていくため、 高齢化率がおおむね50%以上の自治会等を対象に、耕作放 棄地等の除草作業用として、自走式草刈機の貸出を行う。



(和田 高齢化率87.5%)

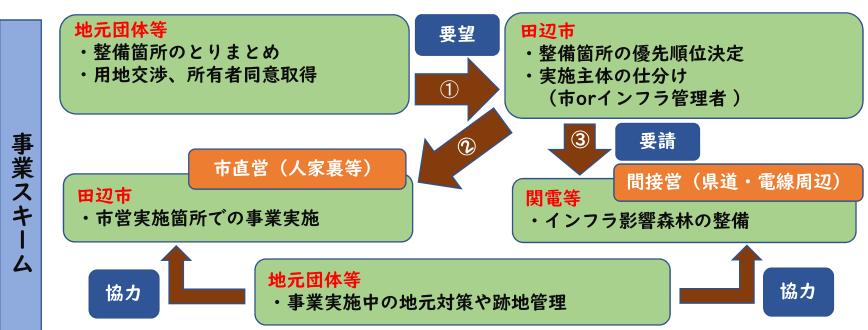


(下川上 高齢化率68.4%)



景観と安全を守る山村集落森林整備事業

◆山村地域の生活環境(景観)改善と住民が安全で安心できる暮らしを実現するため、地元団体や 道路・電線等のインフラ管理者と協力し、集落の人家裏やインフラ周辺等の森林整備を実施する



- ※①地元団体等から市に対して事業要望書を提出
 - ②市直営事業は、市、地元団体等及び森林所有者と森林整備及び維持管理に係る「協定書」を締結の上、実施
 - ③間接営事業は、地元団体等が森林所有者から取得した「承諾書」を添付した要望書を市がインフラ管理者に提出し実施を要請

事業内容

市直営事業

- ①景観を損なう高木林や、災害の発生源となりうる倒木の危険性が高い枯損木等の危険木の伐採及び搬出
- ②伐採箇所に倒木の危険性の低い樹木を植栽(樹木保護施設の設置含む)
- ※人家2軒以上又は人家以外の保全対象(集会所、公園、人家と一体的に集落景観を形成する農地)に効果のある森林整備であること



公共施設等の木造・木質化事業

◆中辺路行政局のコンクリート塀を木質の塀に改修

◆小・中学校 教室床及び机等の木質化

令和4年度 床:小学校3校 中学校 | 校

机:小学校8校

◆本宮小学校の木造建築

校舎:木造平家建て

延床面積499㎡





森林環境教育推進事業

- ◆森林学習や様々な森林体験を通じて、人々の生活や環境と森林との関係について 理解と関心を深め、持続可能な社会の創り手を育成する
- □森林学習に体験学習を組み合わせ、木工体験、植林、間伐等の森林でのフィールドワークにより、子どもたちが森林の価値を認識し、森林との関わりを体感し、森林環境との持続可能な共生社会をつくるために、自ら問いを立て、その解決に向けて思考を深めることを目指す。

□事業内容

- ・事前学習 森林の多面的機能や森林と人との関わりについて学習。
- ・インタプリターのガイドで、実際に森の中を歩きながら森林の役割や森の仕組みについて学習。
- ・その他、植樹や間伐、木工体験や製材所等見学など、様々な体験学習を通し、森林の大切さを 体感できるカリキュラムの実施。
- □令和4年度 実施

小学校 4校 (対象:5年生)

 I泊2日 2校

 日帰り 2校

年度	実施予定校数
R4年度	4
R5年度	8
R6年度	14
R7年度	22
R8年度	25